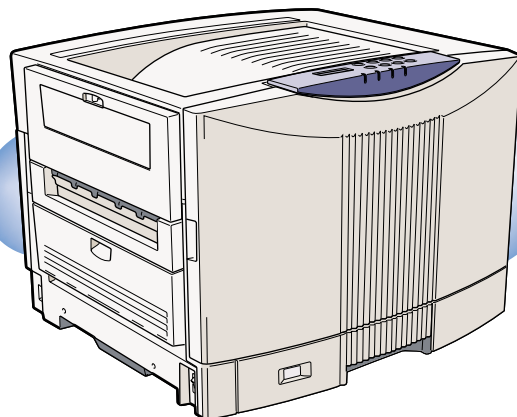
SPEEDIA N5000 Series

クイックガイド

消耗品の交換、用紙の補給、紙詰まりの処置方法が記載されています。

※ 本書に記載されていない困ったときの処置方法や用紙についてなどの詳しい説明が、CD-ROM内の「ハードウェアマニュアル」に記載されていますので、併せてご覧ください。

1　表示パネルのメッセージと処置方法

主な表示パネルのメッセージとそのときのプリンタの状態及び処置方法は以下の通りです。詳しい処置方法は参照ページをご覧ください。
本書に記載されていないメッセージが表示されたときは、CD-ROMに収録の「ハードウェアマニュアル」に記載の「表示パネルのメッセージと処置方法」をご覧ください。

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
カミツ゛マリ　▲▲マイ ABCDEFGHIJKLMNOP	紙詰まりが起こりました。 ▲▲：　詰まっている用紙の枚数を表します。 なお？？と表示されたら枚数不明状態です。 A～P：　該当する紙詰まりの場所が全て表示されます。	詰まった用紙を取り除いてください。 注）実際の紙詰まり枚数と表示枚数は、一致しない事があります。また、紙詰まりの場所はおおよその場所ですので、それ以外の場所に用紙が詰まっている可能性もあります。	18
カミヅマリ　テイチャクキ	定着ユニットで紙詰まりが起こりました。	定着ユニットに詰まった用紙を取り除いてください。紙詰まりの処理後は取消ボタンを押してエラーを解除してください。	23
ターンガイド　オープン ★★★★★	拡張ペーパフィーダのターンガイドが開いています。 ★★：　給紙口を表します。 CPF2、CPF3、CPF4、CPF5	開いているターンガイドを閉じてください。	20
テイチャクキ　ミソウチャク	定着ユニットが装着されていません。 又は、正しく装着されていません。	定着ユニットを正しく取り付けてください。	30
テイチャククリーナ　イシ゛ョウ	定着クリーナに異常が発生しました。	定着クリーナをお買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにお問い合わせください。	49
テイチャククリーナ　コウカン	定着クリーナの寿命になりました。	定着クリーナを交換してください。取消ボタンを押すと印刷を再開します。	45

表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
テイチャククリーナ　ミソウチャク	定着クリーナが正しく装着されていません。	定着クリーナを正しく装着し直してください。	46
トナー　　コウカン　　　KYCM	トナーセットが寿命になりました。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	該当する色のトナーセットを新しいものと交換してください。	41
トナー　コウカンシ゛キ　KYCM	トナー残量が少ないため、画像が薄くなったり、画質が低下しやすい状態で印刷している事を表示しています。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K：ブラック　Y：イエロー　C：シアン　M：マゼンタ	「トナー　コウカンヨコク」が表示されたときに[取消]ボタンを押すとこの表示になります。 該当する色の新しいトナーセットをご準備ください。	41
トナー　コウカンヨコク　KYCM	トナーセットの寿命が近くなりました。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	該当する色の新しいトナーセットをご準備ください。 [取消]ボタンを押すと印刷を再開します。	41
トナート゛ラムカクニン　KYCM	トナーセットまたはドラムセットが取り付けられていません。もしくは正しく取り付けられていません。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	トナーセットまたはドラムセットを正しく取り付けてください。	37 41
トナー　　フテキコ゛ウ　KYCM	取り付けられているトナーセットは本プリンタ用ではありません。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	本プリンタ用のトナーセットを使用してください。	―
ト゛ラム　イシ゛ョウ　　KYCM	ドラムセットに異常が発生しました。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	ドラムセットをお買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにお問い合わせください。	49

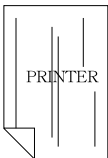
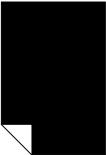
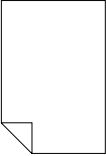
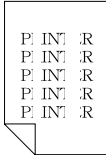
表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
ド゛ラム　コウカン　　ＫＹＣＭ	ドラムセットの寿命になりました。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	該当する色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。取消ボタンを押すと印刷を再開します。	37
ド゛ラム　フテキゴ゛ウ　ＫＹＣＭ	取り付けられているドラムセットは、本プリンタ用ではありません。 「KYCM」の部分は該当する色の文字が表示されます。 K:ブラック　Y:イエロー　C:シアン　M:マゼンタ	本プリンタ用のドラムセットを使用してください。	−
トレイ　クローズ	フェイスアップ排紙（アッパー排紙）トレイが閉じられています。	フェイスアップ排紙（アッパー排紙）トレイを開けてください。	ハードウェアマニュアル 38
メンテナンス　シテクダ゛サイ サーヒ゛スニレンラク	定期交換部品の交換が必要です。	お買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。	49
メンテナンス　ジ゛キ サーヒ゛スニレンラク	定期交換部品の交換時期がきました。	早めにお買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。取消ボタンを押すと、一時的に表示は消えます。	49
メンテナンス　ヨコク	定期交換部品の交換時期に近づきました。	お買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。取消ボタンを押すと印刷を再開します。	49
ヨウシカセット　ナシ ＣＰＦ１　２　３　４　５	下段に表示されているペーパカセットがプリンタに取り付けられていません。 注）　下段には該当するペーパカセットの番号が全て表示されます。	ペーパカセットを、プリンタの奥まで確実に取り付けてください。	32

表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
ヨウシ　ホキュウ ★★★★★　※※※※	用紙がなくなりました。 ★★：　給紙口を表します。 CPF1、CPF2、CPF3、CPF4、CPF5、MPF、HCPF ※※：　用紙サイズを表します。	各給紙部に用紙を補給してください。	32 35
ヨウシ　マンパイ CPF1　2　3　4　5	ペーパカセットの用紙のセット枚数が多すぎます。 又は、ペーパカセットが正しくセットされていません。 注）　下段には該当するペーパカセットの番号が全て表示されます。	ペーパカセットの用紙を減らしてください。	32

警告エラー

表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
セッテイナイヨウ　イジ゛ョウ セッテイショキカヲシテクダ゛サイ	プリンタの制御プログラムをバージョンアップしたときなど、設定メモリ(EEPROM)の初期化が必要な事を示しています。	取消ボタンを押して、エラーをスキップしてから設定メモリを初期化してください。	リファレンスマニュアル16
ヨウシ　コウカン ★★★★★　※※※※	印刷しようとしたサイズの用紙がプリンタにセットされていません。 ★★：　給紙口を表します。 CPF1、CPF2、CPF3、CPF4、CPF5、MPF、HCPF ※※：　用紙サイズを表します。	表示されている給紙口に、表示されているサイズの用紙を入れ、取消ボタンを押してください。用紙を交換せずに取消ボタンを押すと、現在セットされている用紙に印刷します。	33 35

エラーメッセージ

表示パネルのメッセージ	状　態	処　置	参照ページ
サーヒ゛ ス ニ レンラク！！ 1××	プリンタの修理が必要です。 1××又は2××には3桁の数字が表示されます。	一度電源をOFFにし、数分後に電源をONにします。再度表示されたときは、1××又は2××の数字を書き写して電源をOFFにし、お買い上げの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。	49
Controller Error 2××			
Internal Error 3××	プリンタ内部にエラーが発生しました。 3××には3桁の数字が表示されます。	電源を再投入すると復旧します。再度表示されたときは、3××の数字を書き写して電源をOFFにし、お買い上げの販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。	49

2　印刷品質のトラブルと処置方法

印刷品質が悪い場合は、以下の表からもっとも近いと思われる症状を選び、処置を行なってください。
該当する処置を行なっても印刷品質が改善されない場合は、お買い求めの販売店またはカシオテクノ・コールセンターまでご連絡ください。
（☞ カシオテクノ・コールセンター（49ページ））

症　状	原　因	処　置
印刷がうすい （かすれる、不鮮明） PRINTER	パネル側で「F8トナーセーブ」が設定されていませんか。	「F8：トナーセーブ」を正しく設定してください。 ☞ リファレンスマニュアル「F8：トナーセーブ」（31ページ）
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ 5 用紙の補給方法（ペーパカセット）（32ページ）
	トナーセット内にトナーが残っていません。	新しいトナーセットと交換してください。 ☞ 9 トナーセットの交換方法（41ページ）
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	プリンタが結露しています。 気温が低い日の朝や、室外から室内に移動したときに発生しやすくなります。	電源スイッチをONにしたまま10～20分間放置します。セルフプリント（☞ セットアップガイド参照（28ページ））を行ない、印刷が濃くなった事を確認します。結露がひどいときは回復に1時間程度かかる事があります。
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	印刷がうすくなる色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法（37ページ）
	一度に複数枚の用紙が搬送されています。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。

症 状	原 因	処 置
斑点が印刷される PRINTER	紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。特に定着ユニットに詰まった用紙を排紙口側から引き抜くと発生しやすくなります。☞(25ページ手順8)	数枚印刷すると汚れは消えます。 汚れが消えないときは、定着クリーナを交換してください。
	定着クリーナの交換時期です。	新しい定着クリーナと交換してください。 ☞ 10 定着クリーナの交換方法(45ページ)
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ 別紙「クイックガイド用紙編」参照
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、斑点が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ)
線が印刷される PRINTER	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、線が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ)
等間隔に汚れる PRINTER	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、線が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ)

症　状	原　因	処　置
ぬりつぶされた部分に白点が現れる	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ 別紙「クイックガイド用紙編」参照
	ドラムセットまたはトナーセットが劣化または損傷しています。	白点が印刷される色のドラムセットまたはトナーセットを新しいドラムセットまたはトナーセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
用紙全体がぬりつぶされる	ドラムセットまたはトナーセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、ぬりつぶされる色のドラムセットまたはトナーセットを新しいドラムセットまたはトナーセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。 ☞ カシオテクノ・コールセンター(49ページ)
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されています。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	印刷できなくなった色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	ドラムセットまたはトナーセットが劣化または損傷しています。	印刷できなくなった色のドラムセットまたはトナーセットを新しいドラムセットまたはトナーセットと交換してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカシオテクノ・コールセンターにご連絡ください。 ☞ カシオテクノ・コールセンター(49ページ)

症　状	原　因	処　置
部分的に白く抜ける・カスレる・うすい	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ 5 用紙の補給方法(ペーパカセット)(32ページ)
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ 別紙「クイックガイド用紙編」参照
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白く抜ける色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	長尺紙に印字率が高い(ベタ部分が多い)画像を印刷していませんか。	網かけを使うなどにより印字率を低くして印刷してください。
縦長に白抜けする	LEDヘッドのレンズが汚れています。	LEDヘッドのレンズをきれいな乾いた布またはティッシュ等で拭いてください。 ☞「LEDヘッドの清掃方法」(13ページ)
	トナーセット内のトナーが均一になっていません。	トナーセットを取り出して左右に4～5回振って中のトナーを均一にしてください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白抜けする色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
	トナーセットが劣化または損傷しています。	
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)

症　状	原　因	処　置
背景がトナーで汚れる	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法(37ページ) ☞ 9 トナーセットの交換方法(41ページ)
印刷面が汚れる 裏面が汚れる OHPフィルムの印刷画像が剥がれて別の場所に付着する	定着クリーナの交換時期です。	新しい定着クリーナと交換してください。 ☞ 10 定着クリーナの交換方法(45ページ)

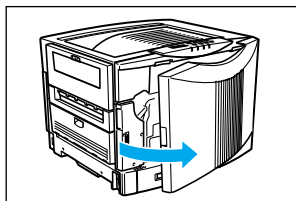
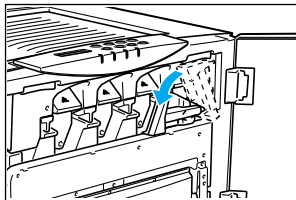
症　状	原　因	処　置
色がズレる 広告の品 トマト 128円	シェルが正しく閉められていません。	シェルを正しく閉め直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法（39ページ手順 *12*）
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットとトナーセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 8 ドラムセットの交換方法（37ページ） ☞ 9 トナーセットの交換方法（41ページ）
	自動レジスト（色ズレ）補正が補正可能範囲外に設定されています。	まず、下記②のみを行なってください。それでも改善しないときは、下記①,②の順で両方行なってください。 ① プリンタの設定メニューで「C5:レジスト補正」を「シナイ」に設定します。 ☞ リファレンスマニュアル「C5:レジスト補正」（24ページ）参照 ② プリンタの設定メニューで「A3:自動補正初期化」の「レジスト」を実行します。 ☞ リファレンスマニュアル「A3:自動補正初期化」（15ページ）参照

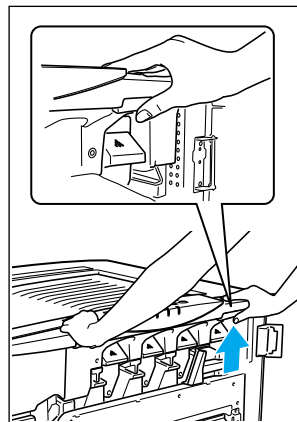
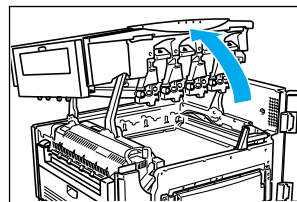
LEDヘッドの清掃方法

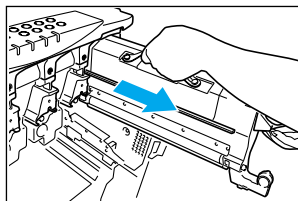
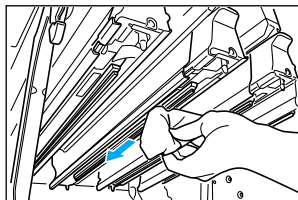
紙送り方向

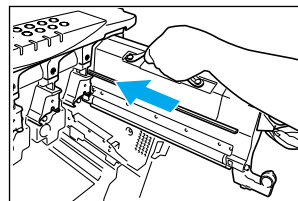
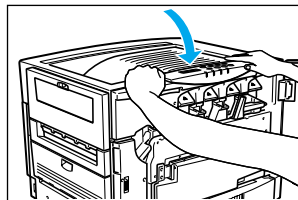
PI INT :R
PI INT :R
PI INT :R
PI INT :R
PI INT :R

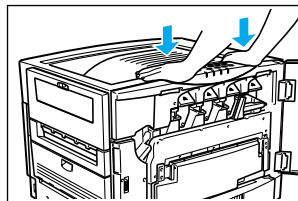
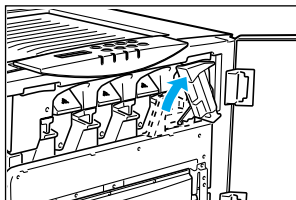
LEDヘッドのレンズがトナー等で汚れると、左図のように画像がスジ状に白く抜ける事があります。このようなときは以下の手順でLEDヘッドのレンズを清掃してください。

清掃にはきれいな乾いた布またはティッシュペーパーが必要ですのであらかじめご用意ください。

1 フロントカバーを開けます。

印刷中はフロントカバーを開けないでください。

2 ロックレバーを解除（左）側に倒します。

3 シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

4 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

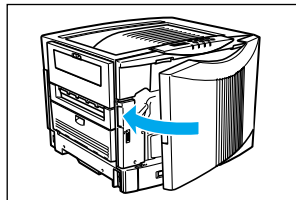
シェルは必ず最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする事があります。

5 全てのドラムセットとトナーセットを取り外します。
☞ 8 ドラムセットの交換方法（37ページ）
☞ 9 トナーセットの交換方法（41ページ）

6 LEDヘッドのレンズ（ガラス面）をきれいな乾いた布またはティッシュペーパーで拭いてください。

☑ポイント レンズの端から端まで布をすべらせるようにして汚れを拭き取ってください。
☑ポイント LEDヘッドは全部で4本あります。全てのLEDヘッドのレンズを清掃してください。

7 全てのドラムセットとトナーセットを取り付けます。
☞ 8 ドラムセットの交換方法（37ページ）
☞ 9 トナーセットの交換方法（41ページ）

8 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。

⚠ 注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

9 ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

ロックレバーが固いときはもう一度シェルを閉め直してください。

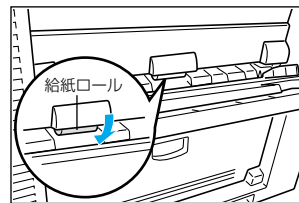
10 フロントカバーを閉めます。

注意!

フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順*9*）がロック側（上向き）になっている事を確認してください。

ポイント

LEDヘッドの清掃をしても画像に白スジが出る場合は、ドラムセットまたはトナーセットの劣化または損傷が考えられます。新しいドラムセットまたはトナーセットに交換してください。

給紙ロールの清掃方法

マルチペーパフィーダの給紙ロールに紙粉などの汚れが付着すると、用紙がスリップして紙詰まりが発生しやすくなります。このようなときは、以下の方法で給紙ロールに付着した汚れ（紙粉など）を拭き取ってください。

マルチペーパフィーダを開け、底板が下がっている状態にします。水を含ませて固く絞った布で、図の給紙ロール（グレーのゴムロール）を矢印の方向（　）に少しずつ回しながら拭いてください。

3　紙詰まりのトラブルと処置方法

紙詰まりが発生する主な原因とその処置方法は以下の通りです。
詳しくは参照ページをご覧ください。

症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
斜めに印刷されて紙詰まりになる	マルチペーパフィーダまたはペーパカセットの用紙ガイドが正しくセットされていますか？	マルチペーパフィーダまたはペーパカセットの用紙ガイドを、用紙に軽く当たる位置にセットし直してください。	33 35
	プリンタ右側面の給紙ガイドが確実に閉まっていますか？	プリンタ右側面の全ての給紙ガイドを確実に閉めてください。	20
用紙がシワになって紙詰まりになる	用紙の規格は合っていますか？セットされている用紙に波打ちや折り目などがありませんか？	不適切な用紙を取り除いてください。弊社推奨紙のご使用をおすすめします。	クイックガイド用紙編
	全面ベタ印刷をしていませんか？	用紙送り方向に対して先端部分の余白を大きくしてください。	–
用紙が重なって印刷されて紙詰まりになる	用紙の継ぎ足しをしていませんか？	継ぎ足した用紙を取り除いてください。	–
	種類の違う用紙をセットしていませんか？	種類の違う用紙を取り除いてください。	–
	裁断面のバリ、ラベル紙の粘着材、用紙の静電気などで、用紙同士が付着していませんか？	用紙をさばいてからセットしてください。用紙同士の付着がひどいときはマルチペーパフィーダから1枚づつ印刷してみてください。	35
用紙が給紙されずに紙詰まりになる	給紙がスリップしています。	給紙口の用紙を裏表逆にしてみてください。	–
	給紙ロールに汚れ(紙粉など)が付着しています。(MPF給紙の場合のみ)	給紙ロールの汚れを、水を含ませて固く絞った布で拭き取ってください。	15
	用紙をセットしすぎていませんか？	横ガイドに貼ってあるラベルの「▼」マークより下(MPFの場合は横ガイド内側の突起より下)になるように、入れすぎた用紙を取り除いてください。	34

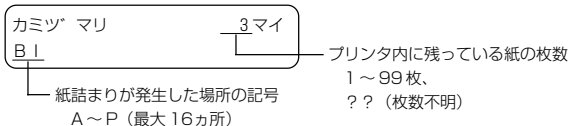
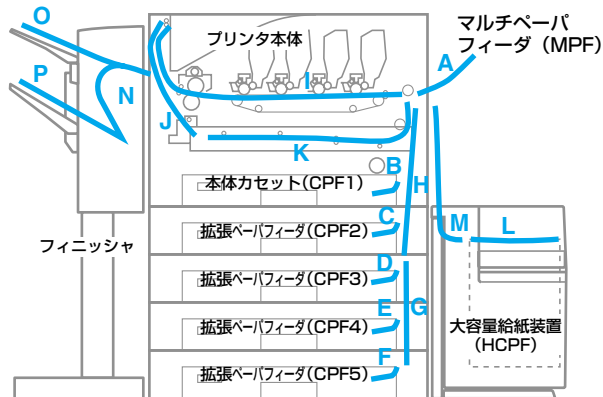
症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
排紙口に用紙の角が引っかかって紙詰まりになる	メニュー設定の「G8：ウォームアップ」が「クイック」に設定されていませんか？	メニュー設定の「G8：ウォームアップ」を「ノーマル」に設定すると改善する場合があります。	リファレンスマニュアル 34

ポイント ページプリンタで快適な印刷を行なうためには、用紙の選定が重要です。お手持ちのコピー用紙をご使用になる前に必ず ☞ 別紙の「クイックガイド用紙編」をご覧ください。

ポイント 用紙のサイズや厚さが規格内でも紙質等により紙詰まりが多発したり、画質が低下する事があります。大量の用紙を、お買い求めになるときは、事前に十分テスト印刷を行ない、このようなトラブルが発生しない事をご確認ください。

4　紙詰まりの処置方法

表示パネルに紙詰まりが発生した場所と、プリンタ内に残っている紙の枚数を次のように表示します。

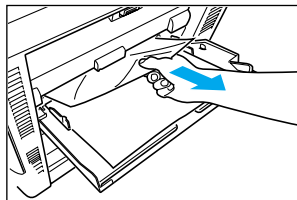
（表示例）

場所記号	紙詰まりが発生した場所		ページ
A	マルチペーパフィーダ給紙部		19
B	1段目カセット給紙部（本体）		21
C	2段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）		
D	3段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）		
E	4段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）		
F	5段目カセット給紙部（拡張ペーパフィーダ）		
G	給紙ガイド部（拡張ペーパフィーダ）		20
H	給紙ガイド部（本体ライトカバー）		
I	用紙搬送部→定着部		23
J	排紙ターンガイド部（両面印刷中）		(27)
K	両面印刷ユニット内部		28
L	大容量給紙装置内部	大容量給紙装置に同梱の取扱説明書をご覧ください。	―
M	大容量給紙装置連結部		
N	フィニッシャ連結部	フィニッシャに同梱の取扱説明書をご覧ください。	―
O	アッパートレイ		
P	ロアトレイ		

用紙が詰まった場所（A～P）と枚数を確認し、以降の方法で全ての用紙を取り除いてください。

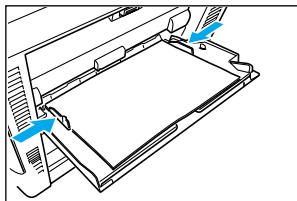
ポイント 紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まった用紙を排紙口側から引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

注意！ プリンタ内に詰まっている全ての用紙を取り除いてからフロントカバーを閉めてください。場所によってはプリンタ内部に用紙を巻き込んで取れなくなる恐れがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンタの電源スイッチを切り、カシオテクノ・コールセンター ☞（49ページ）にご連絡ください。

マルチペーパフィーダの紙詰まり（カミヅマリ A）

（表示例）

```
カミヅ゛ マリ          1マイ
A
```

1 マルチペーパフィーダに詰まっている用紙を取り除きます。

ポイント 用紙が奥まで入って取りにくいときはプリンタ内部から取り除いてください。☞ プリンタ本体の紙詰まり（23ページ）

2 残りの用紙をセットし直します。
☞ 7 用紙の補給方法（マルチペーパフィーダ）（35ページ）

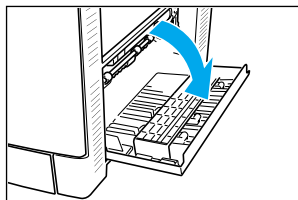
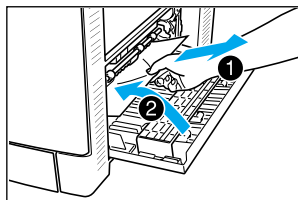
ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

詰まった用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

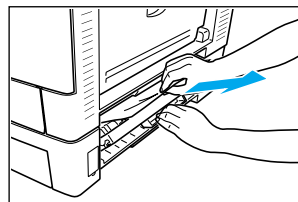
給紙ガイド内の紙詰まり（カミヅマリ G, H）

（表示例）

```
カミヅ゛マリ　　　　　　　1マイ
H
```

給紙ガイド内に詰まっている用紙を取り除きます。
図の表示例（カミヅマリH）は本体右側面の給紙ガイド内に用紙が詰まっている事を表示しています。

1 **本体右側面の給紙ガイド（ライトカバー）を開けます。**

2 **詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイド（ライトカバー）を確実に閉めます。**

詰まっている用紙が破れて、プリンタ内部に残らないように注意して引き出してください。

オプションの拡張ペーパフィーダの給紙ガイド内に詰まっているときは、カミヅマリ G と表示されます。

1 **オプションの拡張ペーパフィーダ右側面の給紙ガイド部を開け、詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイドを閉めます。**

全ての段の給紙ガイドを確認してください。

紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

詰まった用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

カセット内の紙詰まり（カミヅマリ B, C, D, E, F）

（表示例）

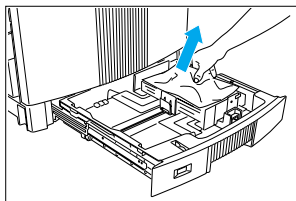
カミヅ゛マリ　　　　　　　1マイ B

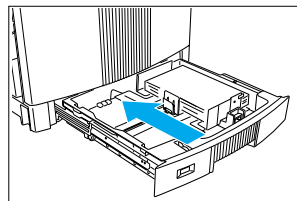
ペーパカセット内に詰まっている用紙を取り除きます。
図の表示例（カミヅマリB）は本体標準のカセット内に用紙が詰まっている事を表示しています。オプションの拡張ペーパフィーダご使用のとき（上段から順にカミヅマリC、D、E、F）も同様にカセット内に詰まった紙を取り除いてください。

1 本体右側面の給紙ガイド（ライトカバー）を開けます。

2 詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイド（ライトカバー）を確実に閉めます。

ポイント
詰まっている用紙が破れて、プリンタ内部に残らないように注意して引き出してください。

3 オプションの拡張ペーパフィーダ右側面の給紙ガイド部を開け、詰まっている用紙を取り除き、給紙ガイドを閉めます。

4 カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。

ポイント 詰まっている用紙が破れて、プリンタ内部に残らないように注意して引き出してください。

5 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 5 用紙の補給方法（ペーパカセット）(32ページ)

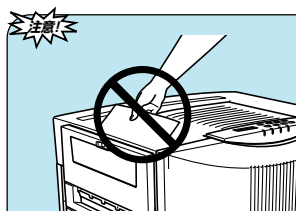
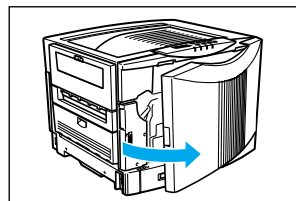
ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

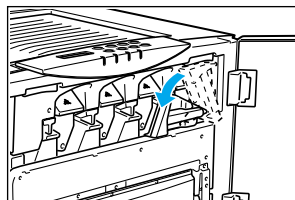
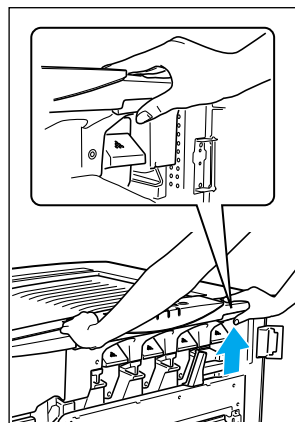
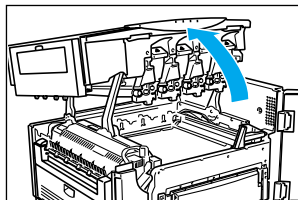
詰まった用紙が見つからないときは、次へ進んでください。

プリンタ本体の紙詰まり（カミヅマリI,J）

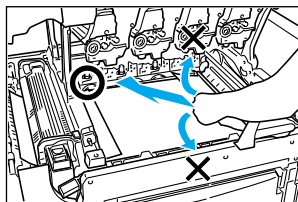
（表示例）

```
カミヅ゛マリ          3マイ
I J
```

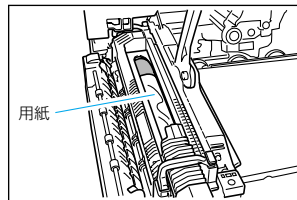
プリンタ本体の用紙搬送部から定着部に詰まっている用紙を取り除きます。

排紙口に途中まで印刷して止まっている用紙は、無理に引き抜かないでください。定着ユニットにはさまっていると思われるときは、以下の手順に従って取り除いてください。

1 フロントカバーを開けます。

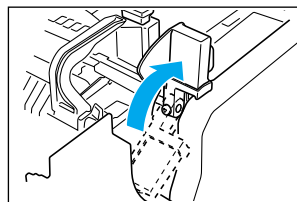
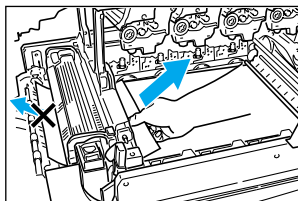
ポイント　印刷中はフロントカバーを開けないでください。

2 ロックレバーを解除（左）側に倒します。

3 シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

4 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

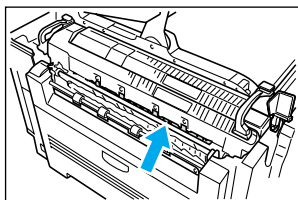
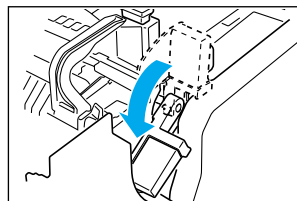
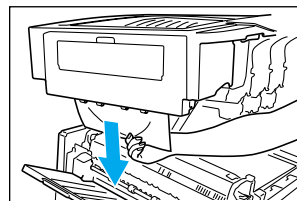
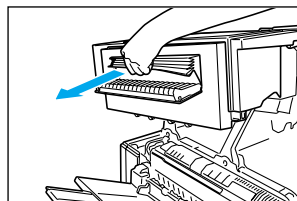
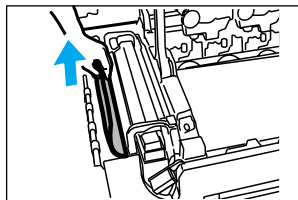
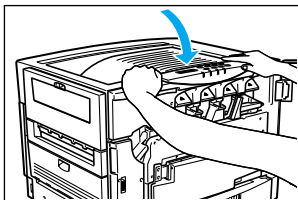
⚠ 注 意

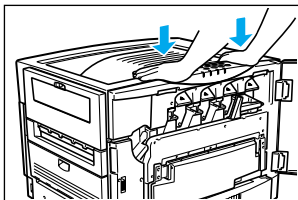
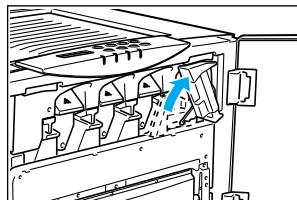
開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

5 転写ベルト上の用紙をベルトに沿ってまっすぐ引き抜きます。

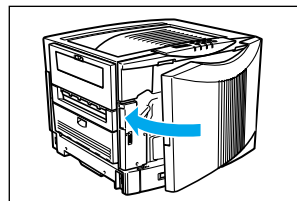
注意！ 用紙を上や手前に引き抜かないでください。部品が外れたり、用紙が破れて取れなくなるなど故障の原因になることがあります。

注意！ 転写ベルトに貼り付いている用紙を先のとがった物ではがさないでください。転写ベルトの傷によっては交換が必要になる場合があります。

6 定着クリーナを取り外し、内部に用紙が巻き付いていないか確認してから、定着クリーナを元に戻します。

定着ユニットの内部に用紙が巻き付いているときは、☞「定着ユニット内部の紙詰まり」（30ページ）を参照して詰まった用紙を取り除いてください。

7 定着ユニットの解除レバーを矢印の向きにまわして、用紙をはさんでいる力を解除します。

8 定着ユニットにはさまっている用紙を、矢印の向きに引き抜きます。

排紙口側に引き抜かないでください。排紙口側に引き抜くと、印刷再開後の用紙表面や裏面に汚れが付着することがあります。

9 用紙が定着ユニットの中に入って取れないときは、「定着ユニット内部の紙詰まり」(30ページ)を参照して詰まった用紙を取り除いてください。

10 定着ユニットの解除レバーを元の位置(ロック側)にまわします。

11 シェル側から用紙が下がっているときは引き抜きます。

12 図の排紙カバーを開けて、用紙が詰まっているときは取り除き、排紙カバーを閉めます。

13 両面印刷ユニットの入り口に入りかけて止まっている用紙を引き抜きます。（カミヅマリ J のみ）

14 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。

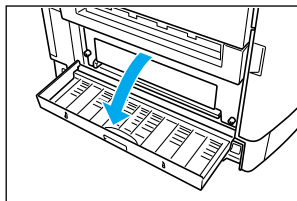
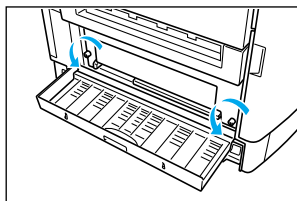
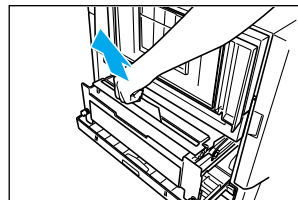
⚠ 注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

15 ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

ロックレバーが固いときはもう１度シェルを閉め直してください。

16 フロントカバーを閉めます。

ポイント　紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

両面印刷ユニット入り口の紙詰まり（カミヅマリ J）の特例

A5 サイズ等の小さな用紙に両面印刷しているときに、両面印刷ユニットの入り口付近に詰まっている用紙が取り除けない場合があります。このようなときは、以下のようにプリンタの左側面から両面印刷ユニットを取り外して、詰まっている用紙を取り除いてください。

注意! 以下の処置を行なう前に、必ずプリンタの電源を切ってください。プリンタの電源を切ると、プリンタに残っている印刷データは消えますので、もう 1 度印刷データを送り直してください。

1 両面印刷ユニット装着口を開けます。

2 図のネジ 2 本をゆるめます。

3 両面印刷ユニットを少し引き出し、入り口付近に詰まっている用紙を取り除きます。

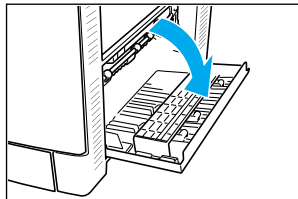
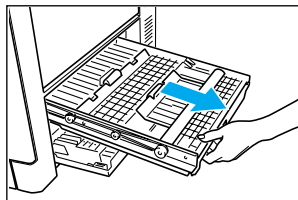
ポイント 両面印刷ユニットを引き出しすぎて落とさないようご注意ください。

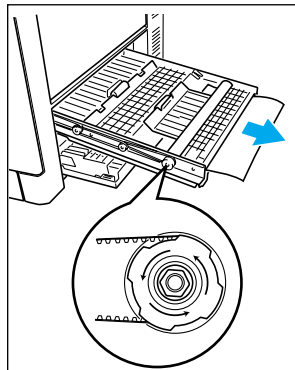
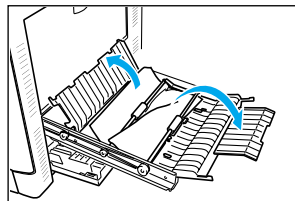
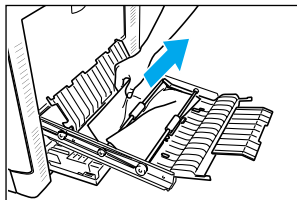
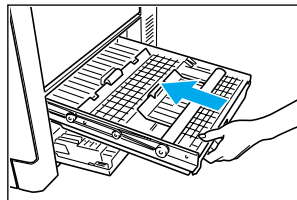
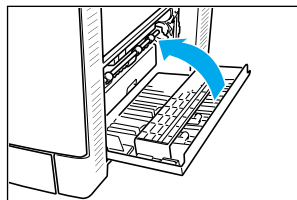
※ 逆の手順で両面印刷ユニットを取り付けます。詳しくは ☞ CD-ROM内のハードウェアマニュアル「5.3 両面ユニットの取り付け」を参照してください。

両面印刷ユニットの紙詰まり（カミヅマリK）

（表示例）

```
カミヅ゛マリ　　　　　　2マイ
K
```

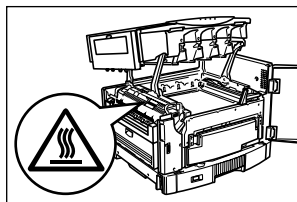
両面印刷ユニットの内部に詰まっている用紙を取り除きます。

1 本体右側面の給紙ガイド部（ライトカバー）を開けます。

2 両面印刷ユニットを水平にゆっくり引き出します。

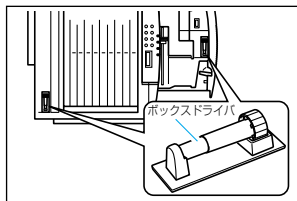
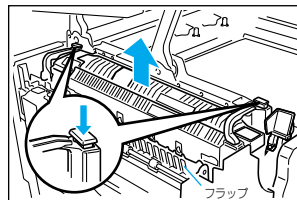
> **注意！** 引き出した状態で両面印刷ユニットに上から力を加えないでください。無理な力を加えると故障の原因になる事があります。

3 図の紙送りダイヤルを左回りに回して、詰まった用紙を送り出します。

4 紙送りダイヤルを回しても用紙が送り出されないときは、図のフタを開けます。

5 中の用紙を取り除きます。

6 両面印刷ユニットのフタを閉め、奥に突き当たるまで水平にゆっくり差し込みます。

7 給紙ガイド（ライトカバー）を確実に閉めます。

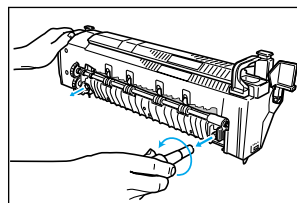
ポイント
紙詰まりのエラーは、詰まった用紙を取り除いた後、フロントカバーを開閉すると解除します。

オプションの給紙装置や排紙装置をご使用のときは、オプション装置の取扱説明書をご覧いただき、内部に詰まっている用紙を取り除いてください。

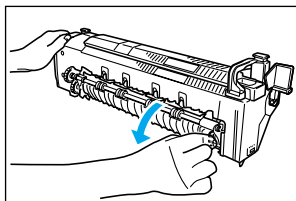
定着ユニット内部の紙詰まり

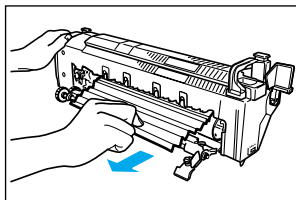
定着ユニットの中に用紙が詰まって取り除けないときは､以下の手順で定着ユニットを取り外して用紙を取り除きます。

注意

定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は､シェルを開けたまま定着ユニットが冷えるのを(約15分程度)待ってから行ってください｡やけどの原因になります。

定着ユニットを開けるときは、図のようなボックスドライバを使用します。
プリンタ設置時には、本体カセット内部またはプリンタ本体上面のホルダに保管されています。
ボックスドライバが無い場合はマイナスのドライバでも代用できます。

1 定着ユニット左右の取っ手を持ち、左右の取っ手に付いているロック解除ボタンを押しながら定着ユニットを取り外します。

注意! 定着ユニットの装着場所が狭いため、脱着の際に定着ユニットを周囲の部品にぶつけて破損しないようご注意ください｡特に図のフラップ部分にひっかけて破損しないようご注意ください。

2 ボックスドライバで定着ユニットのカバーを固定しているネジ2本を緩めます。

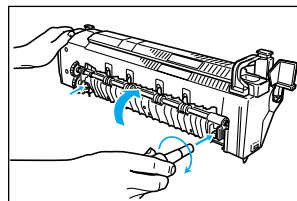
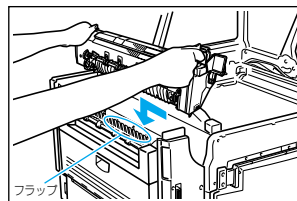
注意

固定ネジや周囲の金属部品は特に高温になっています｡手を触れないようにご注意ください｡やけどの原因になります。

3 つまみを持って、定着ユニットのカバーを開けます。

固定ネジや周囲の金属部品は特に高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどの原因になります。

4 内部に詰まっている用紙を取り除きます。

⚠ 注 意

定着のヒートロール(オレンジ色)は高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどの原因になります。

先のとがった物を使用してヒートロールに傷をつけないようご注意ください。

5 定着ユニットのカバーを閉め、ボックスドライバでネジ2本を締めて固定します。

6 定着ユニット左右の取っ手を持ってプリンタに取り付けます。

ポイント　定着ユニットが確実にロックされているか、取っ手を持ち上げて確認してください。

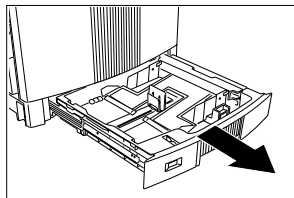
注意！　定着ユニットの装着場所が狭いため、脱着の際に定着ユニットを周囲の部品にぶつけて破損しないようご注意ください。特に図のフラップ部分にぶつけて破損しないようご注意ください。

7 以上で定着ユニット内部の紙詰まりの処置は完了です。シェルを閉めてロックし、フロントカバーを閉めると、ウォームアップ後に詰まった用紙から印刷を再開します。「カミヅマリ　テイチャクキ」のときは 取消 ボタンを押してエラー表示を解除してください。

5　用紙の補給方法（ペーパカセット）

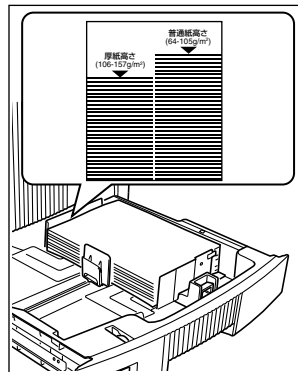
```
ヨウシ　ホキュウ
　　　　　　CPF1　　A4
```

図のような表示でプリンタが停止しているときは、ペーパカセットに用紙を補給してください（図の例は本体カセットにA4サイズの用紙を補給する事を表示しています）。

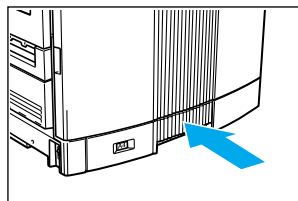
※以下の手順は本体カセット（1 段目）に用紙を補給する手順ですが、オプションの拡張ペーパフィーダも同様です。

1　ペーパカセットをプリンタから引き出します。

☑ポイント 印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

☑ポイント 通常はペーパカセットをプリンタから取り外さないでください。

☑ポイント 用紙サイズを変更するときは、☞「ペーパカセットのサイズ変更方法」（33ページ）を参照してください。

2　用紙をそろえ、印刷する面を下向きにしてカセットに入れます。

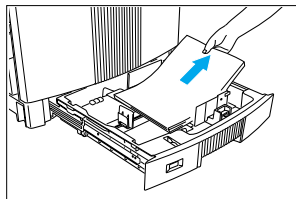
☑ポイント 横ガイドのラベルの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り除きます。セットできる用紙の量はカセットの種類や用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。

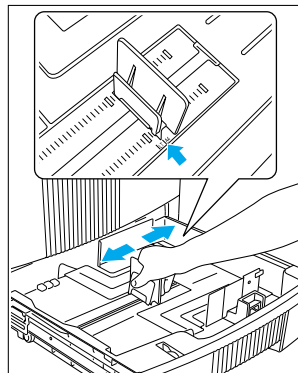
☑ポイント 用紙の継ぎ足しによる段差ができないように用紙をそろえてください。

3　ペーパカセットを奥までゆっくり差し込むと、残りの印刷を再開します。

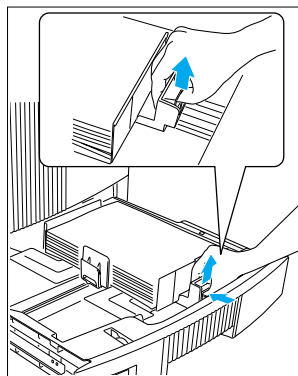
☑ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになる事があります。

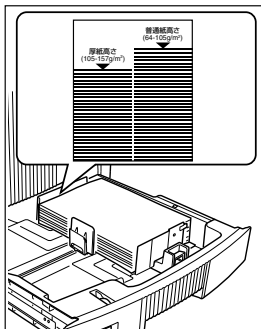
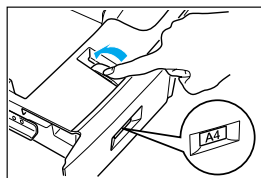
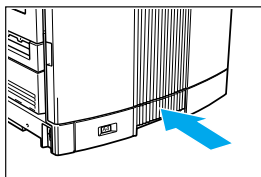
6　ペーパカセット のサイズ変更方法

ペーパカセットのガイド板を、用紙サイズに合わせて移動させせることにより、6種類（A3縦、B4縦、A4横、B5横、A5横、レター横）のサイズに変更できます。

ポイント　ペーパカセットのガイド板を正しい位置に固定しないと、用紙サイズを正しく検出できなかったり、紙詰まりが多発することがありますので、以下の手順に従って正しい位置に固定してください。

1　ペーパカセットをプリンタから引き出し、用紙を取り出します。

ポイント　印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

2　後ガイドの固定クリップをつまみながら、使用する用紙サイズの位置に固定します。

ポイント　固定クリップのツメがカセットの溝に固定されている事を確認してください。

3　用紙をそろえ、印刷する面を下向きにカセットに入れ、横ガイドのロックレバーを上に引き上げながら用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント　横ガイドを用紙に強く押し付けないでください。紙詰まりの原因になることがあります。

4 横ガイドのラベルの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り除きます。セットできる用紙の量はカセットの種類や用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。

5 セットした用紙サイズに、用紙サイズダイヤルを合わせます。

6 ペーパカセットをプリンタに奥までゆっくり差し込みます。

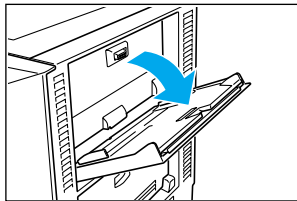
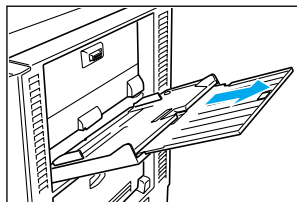
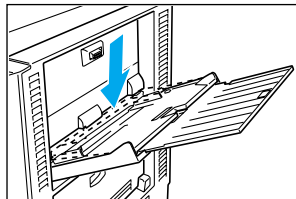
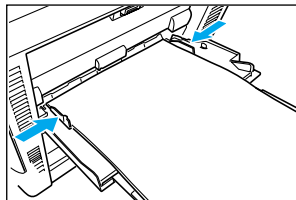
ポイント　勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになる事があります。

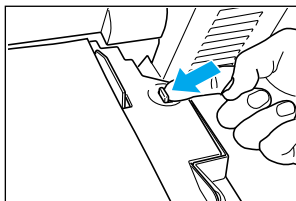
ポイント　ペーパカセットにセットした用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を以下のように設定してください。

普通紙：　64～105g/m²
厚　紙：106～157g/m²

7　用紙の補給方法（マルチペーパフィーダ）

ヨウシ　ホキュウ
MPF　　A３

図のような表示でプリンタが停止しているときは、マルチペーパフィーダに用紙を補給してください(図の例はマルチペーパフィーダにA3サイズの用紙を補給する事を表示しています)。

1 マルチペーパフィーダを開けます。

2 大きいサイズの用紙を使用するときは、補助トレイを引き出します。

3 底板が上がっているときは押し下げてロックします。

4 印刷する面を上向きに用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。

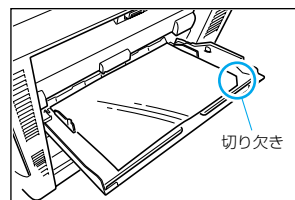
横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

5 セットレバーを左に押して底板のロックを解除すると印刷を再開します。

> ☑ポイント プリンタドライバで、セットした用紙サイズと紙種を設定し、給紙口をMPFにして印刷してください。用紙サイズや紙種の設定が異なると、正しく印刷されない場合があります。158g/m²以上の厚紙は紙種を「ごく厚紙」に設定してください。

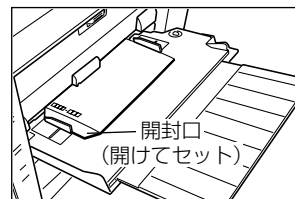
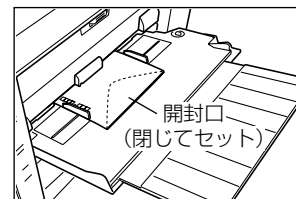
「ファイル」→「印刷」→「N5000 ドライバ」
「詳細設定」→「給排紙」タブ画面
※プリンタドライバの設定画面の表示方法はWindowsのOSにより異なります。

特殊紙の印刷方法

OHPフィルム、ラベル紙、厚紙、官製はがき、封筒などの特殊紙はマルチペーパフィーダ（MPF）にセットし、アッパートレイ（フェイスアップ）で排紙してください。

OHP フィルムのセット方向

OHPフィルムを良くさばいて、角が欠けている部分が図の向きになるようにセットしてください。

封筒のセット方向

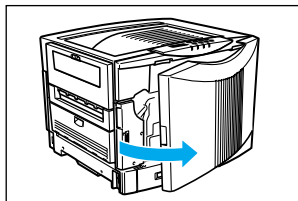
<長形3号、長形4号>

<洋形1号>

> ☑ポイント プリンタドライバで、セットした用紙サイズと紙種を設定し、給紙口をMPF、排紙口をアッパートレイ（フェイスアップ）にして印刷してください。
>
> ☑ポイント 用紙サイズや紙種の設定が異なると、正しく印字されない場合があります。

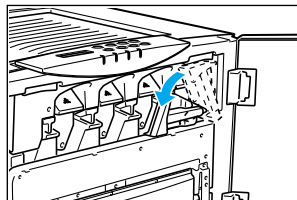
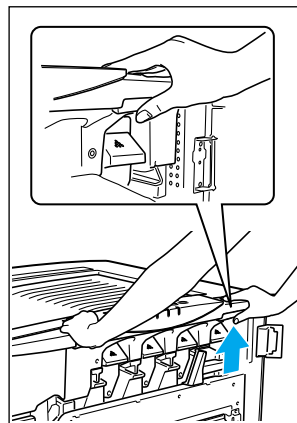
8　ドラムセットの交換方法

> **注意!**
> 本プリンタには専用のドラムセット以外は使用できません。必ず下記専用のドラムセットをご使用ください。
> ドラムセット（ブラック）：N5000-DSK
> ドラムセット（カラー）　：N5-DS3C
> 一度本プリンタ以外のプリンタに取り付けたドラムセットは、本プリンタに取り付けても、新品として検出できない為、使用できなくなります。間違えて本プリンタ以外に取り付けないようご注意ください。

（表示例）

ド゛ラム　コウカン　　　K

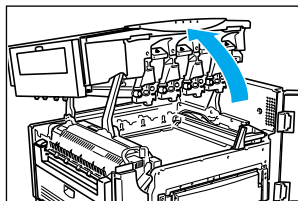
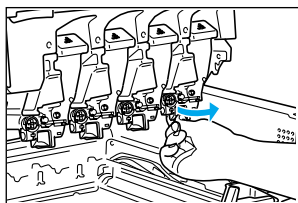
K：ブラック
Y：イエロー
C：シアン
M：マゼンタ

1　どの色のドラムセットが交換時期か確認します。
図の例ではブラックのドラムセットが交換時期です。

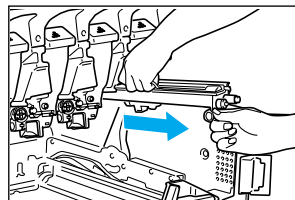
2　フロントカバーを開けます。

ポイント　印刷中はフロントカバーを開けないでください。

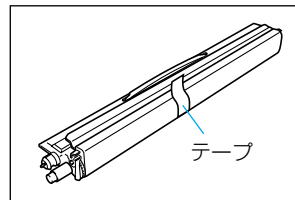
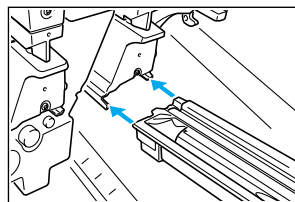
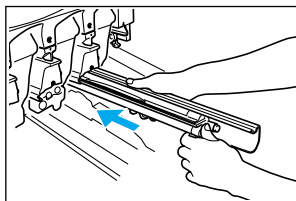
3　ロックレバーを解除（左）側に倒します。

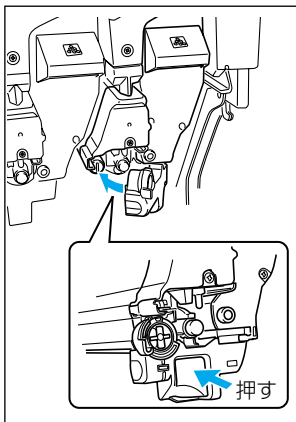
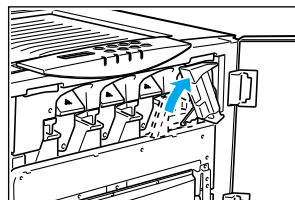
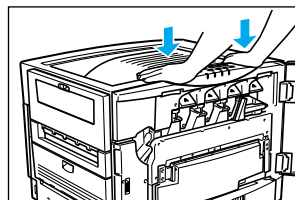
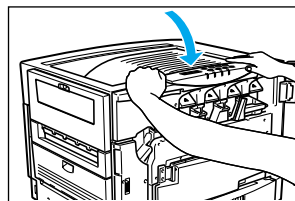
4　シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

5 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

⚠ 注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

6 交換するドラムセットの連結レバーを起こします。

ポイント　連結レバーが戻らなくなる位置（90°）まで完全に起こしてください。

7 ドラムセットの取っ手（ベルト）を持ちながら引き抜きます。

プリンタ内部にドラムセットを落とさないようご注意ください。プリンタ内部の転写ベルトに傷が付くと、交換が必要になる場合があります。

8 新しいドラムセットを箱から取り出し、テープをはがします。

9 ドラムセット挿入口のレールに、ドラムセットのツバが掛かるようにセットします。

10 ドラムカバーを手で支えながら、ドラムセットだけを押し出すように、奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。

取り外したドラムカバーは、プリンタを輸送する際に、再使用しますので保管しておいてください。

11 連結レバーを倒し、図の部分を押してカチッとロックします。

12 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。

⚠ 注 意

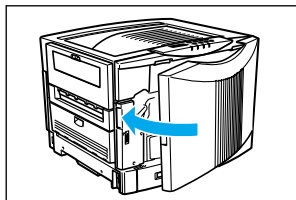
シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

13 ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

注意！

ロックレバーが固いときはもう１度シェルを閉め直してください。

14 フロントカバーを閉めます。

注意!

フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順*13*）がロック側（上向き）になっている事を確認してください。

9　トナーセットの交換方法

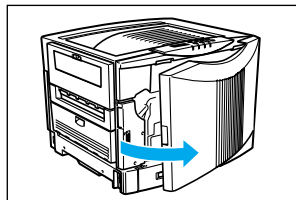
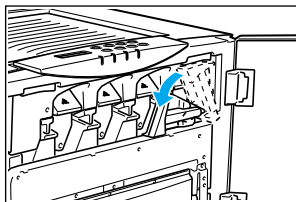
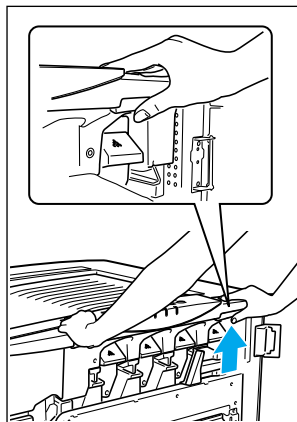
注意!

本プリンタには専用のトナーセット以外は使用できません。必ず下記専用のトナーセットをご使用ください。
トナーセット（ブラック）：N5000-TSK
トナーセット（イエロー）：N5-TSY
トナーセット（シアン）　：N5-TSC
トナーセット（マゼンタ）：N5-TSM
一度本プリンタ以外のプリンタに取り付けたトナーセットは、本プリンタに取り付けても、トナー残量表示が 100%に戻らなくなります。（新品と同じ枚数分の印刷はできます。）

（表示例）

トナー　コウカン　　　　　K

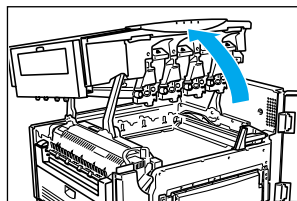
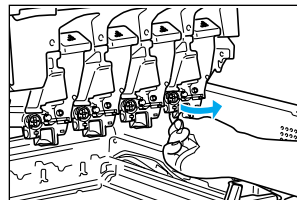
K：ブラック
Y：イエロー
C：シアン
M：マゼンタ

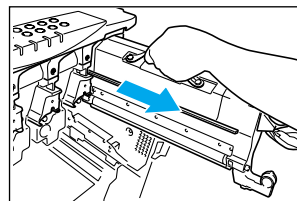
1 どの色のトナーセットが交換時期か確認します。
図の例ではブラックのトナーセットが交換時期です。

2 フロントカバーを開けます。

ポイント
印刷中はフロントカバーを開けないでください。

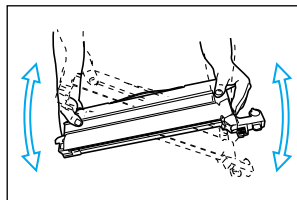
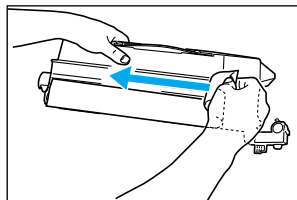
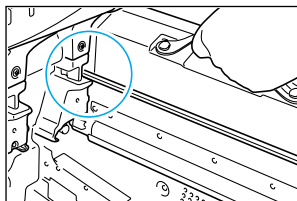
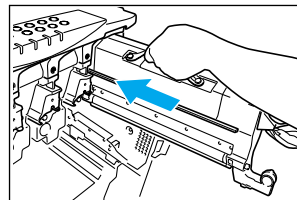
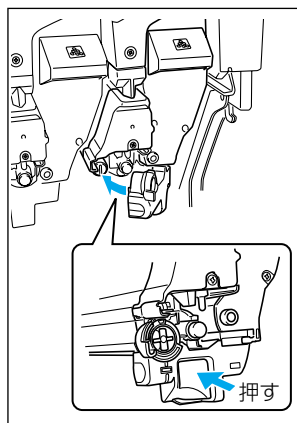
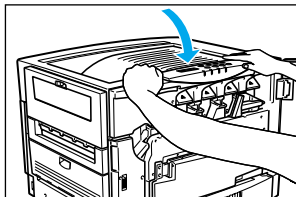
3 ロックレバーを解除（左）側に倒します。

4 シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

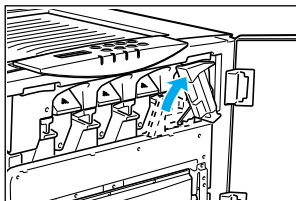
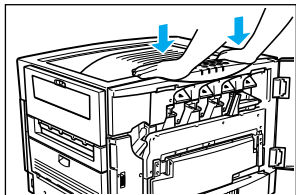
5 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

⚠ 注 意

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

6 交換するトナーセットの連結レバーを起こします。

ポイント
連結レバーが戻らなくなる位置（90°）まで完全に起こしてください。

7 トナーセットを途中まで引き出し、取っ手（ベルト）が見えたら、取っ手を持ちながら引き抜きます。

注意！
転写ベルトの上にトナーセットを落とさないようご注意ください。転写ベルトに傷が付くと、交換が必要になる場合があります。

8 新しいトナーセットを箱から取り出し、図のように数回ゆっくり振ります。

9 トナーシールテープをはがします。

10 トナーセット挿入口のレールに、トナーセットのツバが掛かるようにセットします。

11 トナーセットを奥に突き当たるまでまっすぐ差し込みます。

12 連結レバーを倒し、図の部分を押してカチッとロックします。

13 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。

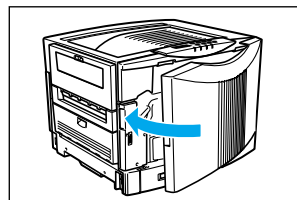
注意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

14 ロックレバーをロック側(上向き)に起こしてロックします。

注意!

ロックレバーが固いときはもう１度シェルを閉め直してください。

15 フロントカバーを閉めます。

注意!

フロントカバーを閉め、モーターが回転し始めてから5秒間は以下の操作をしないでください。

① フロントカバーの開/閉

② 電源スイッチのOFF/ON

注意!

フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順*14*）がロック側（上向き）になっている事を確認してください。

10　定着クリーナの交換方法

注意!

本プリンタには専用の定着クリーナ以外は使用できません。必ず下記専用の定着クリーナをご使用ください。
定着クリーナ：N5000-TCLN
一度本プリンタ以外に取り付けた定着クリーナは、本プリンタに取り付けても、新品として検出できない為、使用できなくなります。間違えて本プリンタ以外に取り付けないようご注意ください。

定着クリーナは、以下の２通りのいずれかのタイミングになったときに交換してください。

1. 「テイチャククリーナ　コウカン」表示が出たとき

テイチャククリーナ　コウカン

この表示が出てプリンタが停止しているときは、新しい定着クリーナに交換してください。

2. 印刷面や裏面が汚れたとき

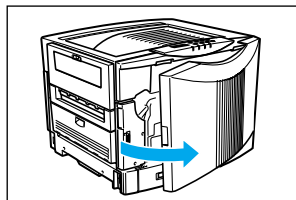
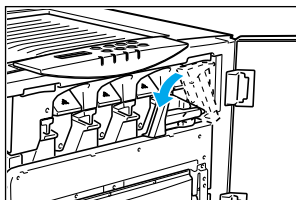
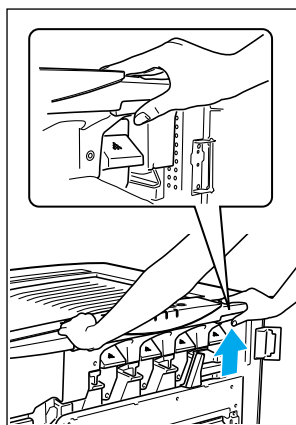
OHPフィルムや厚紙を多く印刷すると、前記１の「テイチャククリーナ　コウカン」表示が出る前に印刷面や裏面にスジ状や斑点状の汚れが付く場合があります。このときも定着クリーナの交換時期ですので、別売の新しい定着クリーナに交換してください。

定着クリーナを交換しないで印刷し続けると、定着ユニットを破損する恐れがあります。早めに新しい定着クリーナに交換してください。

新品同様でも１度プリンタに取り付けた事のある定着クリーナに交換してもエラーは解除されません。また交換時期も延長されませんので、１度取り付けた定着クリーナは最後までご使用ください。

定着クリーナ交換後や、厚紙（106g/m² 以上）を印刷した後に薄手の紙（105g/m² 以下）を印刷すると、裏面にトナーの汚れが付着する事があります。このようなときは、最初の１～２枚は A4 サイズの普通紙を印刷し、汚れを取り除いてください。

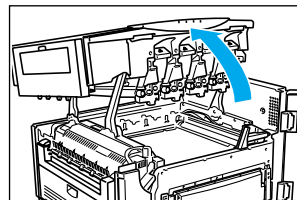
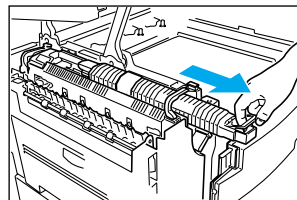
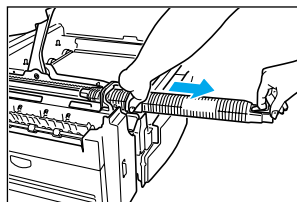
⚠ 注 意

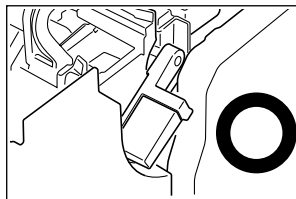
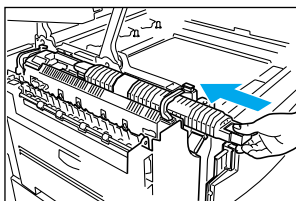
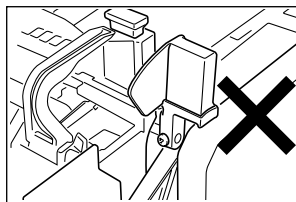
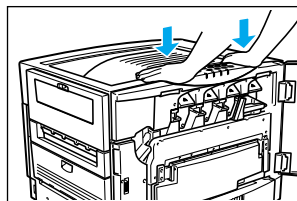
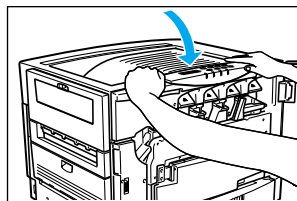
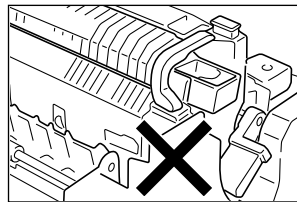
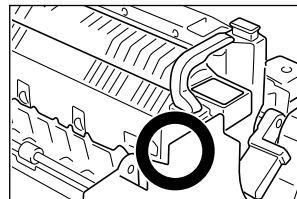
定着ユニットは高温になりますので、定着クリーナの交換はプリンタのシェルを開けたまま、定着ユニットが冷えるのを（約 15 分程度）待ってから行なってください。

1 フロントカバーを開けます。

印刷中はフロントカバーを開けないでください。

2 ロックレバーを解除（左）側に倒します。

3 シェル解除ボタン（右側の取っ手）を押しながらゆっくり持ち上げます。

4 シェルをいっぱいに止まるまで開けます。

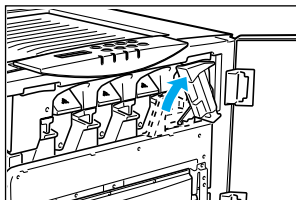
⚠ **注 意**

シェルは最後まで開けてください。途中で止めたり、開けたシェルに手を触れると、シェルが閉じて手などをはさまれ、けがをする恐れがあります。

5 定着クリーナのレバーを引き上げながら手前に引き出して、古い定着クリーナを取り外します。

⚠ **注 意**

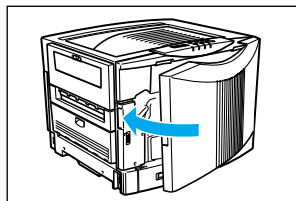
定着クリーナは高温になりますので、必ず図のようにフェルトの部分を持ってください。他の部分に手を触れるとやけどをする事があります。

ポイント 定着ユニットのレバーが解除側（上向き）になっていると定着クリーナが正しく取り付けられません。ロック側（斜め下向き）になっている事を確認してください。

6 新しい定着クリーナを、図のように定着ユニットの溝に沿ってスライドさせながら、カチッとロックする位置に取り付けます。

ポイント 定着クリーナが、浮いた状態で取り付けられていない事を確認してください。

ポイント 定着ユニットの解除レバーが、定着クリーナに当たって解除側（上向き）に回せないときは、定着クリーナが正しく取り付けられていません。もう1度定着クリーナを取り付け直してください。

7 シェルをゆっくり閉め、両手で押してカチッとロックします。

⚠注 意

シェルを閉めるときは、周囲の人の手や物をはさまないよう十分ご注意ください。

8 ロックレバーをロック側（上向き）に起こしてロックします。

注意！
ロックレバーが固いときはもう１度シェルを閉め直してください。

9 フロントカバーを閉めます。

注意！
フロントカバーが閉まらないときは、ロックレバー（手順*8*）がロック側（上向き）になっている事を確認してください。

ポイント
定着クリーナ交換直後及び、定着クリーナを交換してしばらくは、電源投入直後に印刷された用紙にオイルが付着することがあります。このようなときは、普通紙を数枚印刷するとオイルが付着しなくなります。また、付着したオイルもしばらく放置しておくと、ほとんど目立たなくなります。

11　お問い合わせ先

どうしても操作がわからない、解決できない状態に陥った・・・というときは、お客様担当の営業マンが対応いたします。

お問い合わせの際は、次の点についてお知らせください。

- ご氏名
- ご連絡先の電話番号
- プリンタの機種名
- プリンタのシリアル No.
- 接続パソコン名称、ご使用のソフトウェアの名称およびバージョン
- 機器構成（プリンタ切り替え機など）
- 現在どういう状態か
- どのような操作を行なったか
- プリンタの設定状態は（表示パネルの表示等）

さらに必要な場合

- 印字サンプル
- ステータスシート（プリンタ情報印刷）
- HEX ダンプ

インターネット・インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。

http: //www.casio.co.jp/ppr/

お問い合わせ窓口

製品の取り扱い方法・ソフト上のお問い合わせ

ご購入された販売店または担当営業にご連絡ください。

製品の機能設定方法およびソフト的障害に関するお問い合わせ

テクニカルインフォメーションセンター

TEL 03-5334-4557

受付時間は AM10:00 ～ 11:55、PM1:00 ～ 5:00。
土、日、祝日（社内規定休日）は休み。

製品の故障や修理に関するお問い合わせ

カシオテクノ・コールセンター

0570-033066

市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間　月曜日～土曜日　AM9:00～12:00　PM1:00～5:30
（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）
※携帯電話・PHS 等をご利用の場合は 03-5294-7022 まで
※弊社は消耗品および修理用性能部品（修理部品）を、生産終了後5年間保有しております。

12　主な仕様

<table>
<tr><th colspan="3">項目 ＼ 形式</th><th>N5100</th><th>N5300</th></tr>
<tr><td colspan="3">形式</td><td colspan="2">デスクトップ型</td></tr>
<tr><td colspan="3">プリント方式</td><td colspan="2">LEDヘッド＋乾式電子写真方式</td></tr>
<tr><td colspan="3">解像度</td><td colspan="2">600dpi　(ドット制御技術により600×9600dpi相当)</td></tr>
<tr><td rowspan="6">プリント速度
(コピーモード時※1)</td><td rowspan="2">普通紙モード</td><td>モノクロ</td><td>29枚/分（A4横）、18枚/分（B4縦）、16枚/分（A3縦）</td><td>36枚/分（A4横）、22枚/分（B4縦）、20枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td>カラー</td><td>23枚/分（A4横）、14枚/分（B4縦）、12枚/分（A3縦）</td><td>31枚/分（A4横）、19枚/分（B4縦）、17枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">厚紙モード</td><td>モノクロ</td><td rowspan="2">16枚/分（A4横）、11枚/分（B4縦）、10枚/分（A3縦）</td><td rowspan="2">23枚/分（A4横）、14枚/分（B4縦）、12枚/分（A3縦）</td></tr>
<tr><td>カラー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">OHPモード</td><td>モノクロ</td><td>29枚/分（A4横）</td><td>29枚/分（A4横）</td></tr>
<tr><td>カラー</td><td>6枚/分（A4横）</td><td>6枚/分（A4横）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">用紙</td><td rowspan="2">種類</td><td>普通紙</td><td colspan="2">カセット給紙　：64～ 157g/m²
MPF給紙　　　：64～ 210g/m²</td></tr>
<tr><td>特殊紙</td><td colspan="2">MPF給紙　　　：ラベル紙、専用OHPフィルム、官製はがき、封筒</td></tr>
<tr><td colspan="2">サイズ</td><td colspan="2">カセット給紙　：A3縦、B4縦、A4横、B5横、A5横、レター横
MPF給紙　　　：幅90mm～297mm、長さ148mm～1200mm
（長尺紙：幅210mm～297mm，長さ433mm～1200mm）</td></tr>
<tr><td>両面印刷</td><td colspan="2">用紙種類
用紙サイズ</td><td colspan="2">普通紙　　　　：80～105g/m²
A3、B4、A4、B5、A5、レター</td></tr>
<tr><td rowspan="3">給紙方式
容量</td><td colspan="2" rowspan="2">標準</td><td colspan="2">カセット給紙　：普通紙…………550枚（64g/m²にて高さ50mm以下）
厚紙……………250枚（128g/m²にて高さ40mm以下）</td></tr>
<tr><td colspan="2">MPF給紙 ※2　：普通紙（64g/m²）………………100枚（A4横まで）
厚紙（128g/m²）……………………50枚
官製はがき、ラベル紙………………30枚
封筒 ……………………………………10枚
OHPフィルム …………………………50枚
長尺紙 …………………………………1枚</td></tr>
<tr><td colspan="2">オプション</td><td colspan="2">拡張ペーパフィーダセット：普通紙…………550枚（64g/m²にて高さ50mm以下）
（４台まで追加できます）　厚紙……………250枚（128g/m²にて高さ40mm以下）</td></tr>
</table>

※１　「クイック起動」でウォームアップ直後や、印刷モードの設定によりプリント速度が遅くなる場合があります。
※２　MPF で給紙できる普通紙は、高さ 11mm 以下です。

項目 ＼ 形式		N5100	N5300
排紙方式：容量	標準	フェイスダウン　：550枚（64g/m²） フェイスアップ　：100枚（64g/m²） ：　30枚（はがき、ラベル紙） ：　50枚（OHPフィルム）	
	オプション	フィニッシャ　：　アッパートレイ　：　100枚（64g/m²）、フェイスアップ、パンチ（2穴）のみ可能 アトレイ　：1,000枚（64g/m²）、フェイスダウン、ステイプル、パンチ（2穴）、シフト可能	
ウォームアップ時間※3		約99秒（室温23℃、定格電圧時）	
ファーストプリント時間	モノクロ	約11秒（1段カセット給紙、A4横、普通紙モード）	約　9秒（1段カセット給紙、A4横、普通紙モード）
	カラー	約14秒（1段カセット給紙、A4横、普通紙モード）	約11秒（1段カセット給紙、A4横、普通紙モード）
使用環境※4	動作時	温度:10～33℃、湿度:20～80%RH（結露なき事）	
	非動作時	温度:−5～40℃、湿度:20～80%RH（結露なき事）※5	
稼働音※6	プリント時	51dB以下	53dB以下
	待機時	40dB以下	40dB以下
使用電源		AC100V±10%　50/60Hz	
消費電力		最大　：　1200W（12A）以下 プリント時平均　：　約820W 待機時平均　：　約290W スタンバイモード時平均　：　約150W スリープ時平均　：　25W以下 電源スイッチOFF時　：　0W	1200W（12A）以下 約930W 約290W 約150W 25W以下 0W
外形寸法（W×D×H）		695mm×655mm×497mm 695mm×655mm×626mm（拡張ペーパフィーダセット1段装着時） 695mm×655mm×755mm（拡張ペーパフィーダセット2段装着時） 695mm×655mm×884mm（拡張ペーパフィーダセット3段装着時） 695mm×655mm×1013mm（拡張ペーパフィーダセット4段装着時）	
本体重量（消耗品を除く）		約72kg	
妨害波規格		VCCIクラスA情報技術装置に適合	

※3　スリープモードからのウォームアップ時間です。電源投入後は約110秒かかります。（但し、「クイック起動」ON、「自動レジストレーション」OFF、「自動濃度調整」OFF に設定した場合です。その他の設定ではさらに時間がかかる場合があります）

※4　温度30℃以上は湿度70%以下でご使用ください。

※5　−5～5℃／35～40℃環境に、通算20日以上の放置は避けてください。

※6　本体正面にて断続的な尖頭ピーク値は除く。

項目 ＼ 形式		N5100	N5300
消耗品※7		ドラムセット（ブラック）　：　38,000枚（A4横、連続印字） ドラムセット（カラー）　：　20,000枚（A4横、連続印字） トナーセット（ブラック）　：　15,000枚（A4横、平均印字率5%、連続印字、常温常湿） トナーセット（カラー）　：　14,000枚（A4横、平均印字率5%、連続印字、常温常湿） 定着クリーナ　：　14,000枚（A4横）	
本体耐久期間		150万枚※8または5年のいずれか早い方	
インターフェイス	標準	パラレルインターフェイス ×1（IEEE 1284/ECPモード対応※9） USB1.1インターフェース × 1※10	
	オプション	インターフェイス拡張スロット × 1（LAN I/Fボード用）	
CPU		64bit RISC VR5500 (300MHz)	64bit RISC VR5500（400MHz）
システムRAM	標準	64MB	
	オプション	64MB/128MB（最大256MB:128MB×2枚）※11	
ハードディスクユニット(オプション)		6GB	
制御コード体系		(ESC/P･ESC/Page･201H) + カシオ拡張コマンド	
内蔵フォント		平成明朝体、平成角ゴシック体、欧文フォント14書体、ANK、OCR-B	

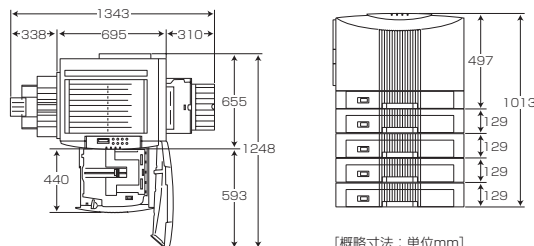
※７　消耗品の交換目安は（　）内の各条件でプリントした場合です。各条件以外でプリントした場合は、交換目安より早く交換時期になることがあります。

※８　A4 サイズ連続印刷した場合の耐久枚数です。耐久枚数はお客様の使用条件により変わります。２枚連続印刷を間欠して繰り返した場合は 60 万枚になります。

※９　パソコン側のパラレルインターフェイスが ECP モードに対応している必要があります。

※ 10　パソコン側は、USB ポートをサポートした Windows Me、2000、XP のみ対応しています。

※ 11　最大 256MB のメモリにするには、標準の 64MB のメモリを取り外す必要があります。

外形寸法図

[概略寸法：単位mm]

カシオ計算機株式会社
システムソリューション営業統轄部　ページプリンタ企画室

〒151-8543 東京都渋谷区本町1−6−2
電話 03-5334-4552

東京地区	電話 03-5334-4550
西日本地区	電話 06-6243-2100
中部地区	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道地区	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北地区	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国地区	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国地区	電話 087-862-8822
カシオ情報機器　九州地区	電話 092-475-3939
テクニカル･インフォメーション･センター	電話 03-5334-4557

インターネット･ホームページ　http://www.casio.co.jp/ppr/

SPEEDIA N5000 Series

クイックガイド

2003年10月31日　第2版発行

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

低電力モード消費電力　24W
リサイクル設計
トナー容器引取ルート確立

エコマーク認定番号
第03122009号